

# 2025 年度繊維学会東海支部講演会

主催：一般社団法人 繊維学会 東海支部

日時：2026 年 3 月 31 日(火) 14:00~16:35

会場：名古屋工業大学 2号館 B 棟 1 階 0212 講義室

開催方法：対面形式（講演会後、JR 鶴舞駅周辺で情報交換会を実施予定です）

## プログラム（講演時間に質疑応答を含む）

14:00-14:10 支部長挨拶・支部活動紹介 東海支部長 名古屋工業大学 永田謙二

14:10-14:40 講演1

### 「フェニルプロパノイド×精密重合による新奇ポリマー創製」

理化学研究所 環境資源科学研究センター 稲垣 伸 氏

フェニルプロパノイドを原料とした、精密重合による新奇ポリマーの合成と機能化を行った。ブロック共重合体の設計により強靱な接着材料を開発するとともに、SuFEx 反応を用いた環境低負荷な側鎖修飾を実現した。これにより、再生可能資源を基盤とする高分子材料設計の可能性を示した。

14:40-15:30 講演2

### 「生体機能に学ぶ自己組織化的構造制御技術と機能性ソフトマテリアルの創出」

信州大学 繊維学部 化学・材料学科 村井 一喜 氏

生物は自己組織化やミネラルゼーションを利用して高度な構造と機能を形成している。本講演では、これらの生体プロセスに着想を得た材料設計戦略を紹介する。特に、ミネラルゼーションを規範とした高分子網目構造における階層的異方性の継承機構に加え、生体分子を基盤としたイオンゲルの創製を取り上げ、生体模倣的アプローチによる新しいソフトマテリアル設計の可能性について議論する。

15:40-16:30 講演3

### 「外部刺激/環境に応答するアミノ酸系スマート高分子材料」

同志社大学 理工学部 機能分子・生命化学科 古賀 智之 氏

アミノ酸は、側鎖構造に基づいて親水/疎水性・イオン性・水素結合性など多様な性質を示す魅力的な環境調和型分子素材である。本講演では、温度や pH、光などの外部刺激や環境に応答して構造や特性が変化するアミノ酸系スマート高分子の設計とその材料展開に関する我々の最近の研究を紹介したい。

16:30-16:35 閉会挨拶

岐阜大学 入澤寿平

参加費：無料

参加申込期限：2026年3月24日(火)

申込方法：下記の申込みフォーム(右のQRコード)

<https://forms.office.com/r/QpTBD9gBSv>

もしくは E-mail にて下記宛にお申込み下さい。

メールの場合：①ご氏名, ②ご所属, ③ご連絡先 を明記し,  
メールタイトル【2025年度 繊維学会東海支部講演会】として  
メール願います。



問合せ&申込先：

名古屋工業大学大学院 工学研究科工学専攻 ソフトマテリアルプログラム 永田謙二

E-mail: nagata.kenji@nitech.ac.jp